

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【公開番号】特開 2018-161377 (P2018-161377A)

【公開日】平成 30 年 10 月 18 日 (2018.10.18)

【年通号数】公開・登録公報 2018-040

【出願番号】特願 2017-61261 (P2017-61261)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

A 6 1 B 90/20 (2016.01)

A 6 1 B 90/90 (2016.01)

A 6 1 B 1/045 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/00 6 4 0

A 6 1 B 90/20

A 6 1 B 90/90

A 6 1 B 1/045 6 4 2

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

術野画像を撮像する撮像装置と、

前記撮像装置を支持し、前記撮像装置の位置を制御する支持アーム装置と、

前記撮像装置または前記支持アーム装置の動作を指示するための指示情報を認識する認識部と、前記撮像装置に関連する識別情報を取得する識別情報取得部と、前記指示情報及び前記識別情報に基づいて前記撮像装置または前記支持アーム装置の動作を制御するための制御情報を生成する制御情報生成部と、を有する制御装置と、

を備える、手術用システム。

【請求項 2】

前記制御情報は、前記識別情報に応じて前記指示情報を変換することで生成される、請求項 1 に記載の手術用システム。

【請求項 3】

前記識別情報は、前記撮像装置の種類を表す情報である、請求項 1 又は 2 に記載の手術用システム。

【請求項 4】

前記識別情報は、前記撮像装置が適用される診療科を表す情報である、請求項 1 又は 2 に記載の手術用システム。

【請求項 5】

前記制御装置は、前記診療科に応じて異なる制御情報を生成する、請求項 4 に記載の手術用システム。

【請求項 6】

前記識別情報に基づいて、前記支持アーム装置の動作範囲を規定する前記制御情報が生成される、請求項 4 又は 5 に記載の手術用システム。

【請求項 7】

前記制御情報は、前記支持アーム装置を制御するための第 1 の制御情報と前記撮像装置を制御するための第 2 の制御情報とを含む、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の手術用システム。

【請求項 8】

前記撮像装置はビデオ顕微鏡又はビデオ内視鏡である、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の手術用システム。

【請求項 9】

前記指示情報は、前記撮像装置の前記動作として、ズーム、ムーブ、ピボット及びパン・チルト・ロールのいずれかの動作を指示するための情報である、請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の手術用システム。

【請求項 10】

前記識別情報を記憶する記憶部を備える、請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の手術用システム。

【請求項 11】

前記指示情報は、前記撮像装置により撮像されディスプレイに表示される前記術野画像に基づいて指示される情報である、請求項 1 ～ 10 のいずれか 1 項に記載の手術用システム。

【請求項 12】

前記指示情報は、非接触の入力によって与えられる情報である、請求項 1 ～ 11 のいずれか 1 項に記載の手術用システム。

【請求項 13】

撮像装置の位置を制御する支持アーム装置に支持されて術野画像を撮像する前記撮像装置または前記支持アーム装置の動作を指示するための指示情報を認識することと、
前記撮像装置に関連する識別情報を取得することと、
前記指示情報及び前記識別情報に基づいて、前記撮像装置または前記支持アーム装置の動作を制御するための制御情報を生成することと、
を備える、手術用システムの制御方法。

【請求項 14】

撮像装置の位置を制御する支持アーム装置に支持されて術野画像を撮像する前記撮像装置または前記支持アーム装置の動作を指示するための指示情報を認識する認識部と、
前記撮像装置に関連する識別情報を取得する識別情報取得部と、
前記指示情報及び前記識別情報に基づいて、前記撮像装置または前記支持アーム装置の動作を制御するための制御情報を生成する制御情報生成部と、
を備える、手術用システムの制御装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】手術用システム、手術用システムの制御方法及び手術用システムの制御装置

专利名称(译)	手术系统，手术系统控制方法及手术系统控制装置		
公开(公告)号	JP2018161377A5	公开(公告)日	2020-04-30
申请号	JP2017061261	申请日	2017-03-27
[标]申请(专利权)人(译)	索尼公司		
申请(专利权)人(译)	索尼公司		
[标]发明人	和田成司 坂口竜己 前田毅 松浦加奈		
发明人	和田 成司 坂口 竜己 前田 毅 松浦 加奈		
IPC分类号	A61B1/00 A61B90/20 A61B90/90 A61B1/045		
CPC分类号	A61B1/00006 A61B1/00039 A61B1/00059 A61B1/00149 G02B21/0012 G06F3/013 G06F3/017		
FI分类号	A61B1/00.640 A61B90/20 A61B90/90 A61B1/045.642		
F-TERM分类号	4C161/AA24 4C161/CC06 4C161/DD01 4C161/DD03 4C161/DD04 4C161/FF40 4C161/JJ18 4C161/PP12 4C161/RR06 4C161/YY14		
代理人(译)	松本 一骑		
其他公开文献	JP2018161377A		

摘要(译)

要解决的问题：即使当与用于对人体成像的成像装置存在差异时，也能够通过类似的操作来控制成像装置的操作。根据本公开，提供了一种附接到支撑臂装置以捕获人体图像的成像装置，包括：识别部，其识别用于指示成像装置的操作的指令信息;并且，识别信息获取单元，被配置为获取识别信息;以及控制信息生成单元，被配置为基于指令信息和识别信息生成用于控制成像装置的操作的控制信息提供了一种控制装置。点域